

柏原小学校 道徳科授業プランニングシート

① 内容項目

内容項目 (A-2)
正直、誠実

② 教材名

教材名 どんぐり

③ 教師の道徳的価値観の
明確化

嘘をついたりごまかしたりしないで、正直に、誠実に行動してほしい。生きていけば、失敗もある。ときには誘惑に負けてしまうこともあるかもしれない。しかし、間違いを誤魔化すのではなく、間違いを認め、次の自身の行動につなげていく、自己修正能力や、失敗を失敗だと受け止められる心を育ててほしい。

④ 児童の実態

個々に目を向ければ、失敗を認められる児童がいれば、認められない児童もいる。最初は小学校生活が始まり、失敗を恐れる児童も多かったが、徐々に自分の失敗を認めたり、他人の失敗を認めることができる児童が育っていると感じる場面を見かける。

⑤ ねらい

(A) 主人公の失敗談から、どうすべきだったか、なぜそうできなかったかを考える活動を通して
を通して

(B) 嘘でごまかさず、間違いを認める正直な自分でいよう
とする

(C) 心情
を育てる。

⑥ 中心発問 ◎
補助発問 ○
児童の反応 ・

◎このあと、ようすけは本当のことをお母さんにいったかな？
イエス or ノー (青白帽子で意思表示)

イエスの子たち

- どうして言ったの？
- さっき言えなかったのに本当に言えるかな？
- 言った方がいいのかな？ ママに怒られるんじゃない？

ノー

- どうして言わないの？ 正直って大切なことなんですよ？
- 言わなくていいの？
- 言わなかったらこのまま嘘つきのままだよ？ それでいいの？

① その他（前・後）の発問

前	<ul style="list-style-type: none"> ・いけないと知りながら、どうして寄り道しちゃったのかな？ ○お母さんにじっとみられているときのようすけの気持ちは？（1つ目の嘘） ○さっきより胸がドキドキしたのはどうしてかな？（2つ目の嘘） ・お母さんはどう思ってるかな？
後	<ul style="list-style-type: none"> ・正直はなぜ大切なのかな？（振り返り）

② 導入

- ・正直ってどんな意味か知っていますか？（嘘と反対？）
- ・正直って大切なことですか？

③ 終末

- ・正直はなぜ大切なのかな？（振り返り）

※ 評価の視点を1時間の中に入れる。(自)自分事としてとらえる / (多)多面的・多角的

板書計画

しょうじきはなぜたいせつなのか？

言える
 ・すつきりしたい。
 ・おかあさんに心配
 をかけたくない。
 ・うそはよくないか
 ら。

このあと、ようすけはほんとうのことを
いえたでしょうか

○ おかしい
 ○ うそをついているかも
 しれない。

○ 怒られるの嫌だな・
 ○ うそをつけばバレない

○ ちょっとぐらいいいや。
 ○ バレないしいいや。

○ うそをつかないこと
 ○ しょうじきはたいせつ

【どんぐり】

かえりみち、よりみちをしてしまうようすけ

かえりがおそくなつてしまったようすけ
うそをついてしまう・・・。

授業後の振り返りやメモなど